平成 28 年度 講座実施報告書

講座の名称	"あいとぴあ"男女共同参画フォーラム				
	家庭や学校から孤立し、貧困により居場所を失い社会的につながりを持たない少女たち				
	や SNS の普及などにより性的搾取や違法労働に取り込まれ性被害にあう現実など困難を抱				
-+ 1	 える少女たちを取り巻く現状を知ることが重要である。性暴力は重大な人権侵害であり、				
講座の目的	 男女がお互いの尊厳を重んじ対等な関係づくりを進める男女共同参画の形成を阻害するも				
	のであり、暴力を容認しない社会づくりを目指し実施。				
	「男女共同参画週間」(6月23日~6月29日)の一環として開催。				
募集対象	(設定なし)				
定員人数	(設定なし) 申 込 人 数 203名 当日参加人数 220名				
申 込 方 法	電話・ファックス・メール				
託 児	2名				
回 数	1回				
開催場所	長野県男女共同参画センターホール				
	日時	内 容		講師	
	7月9日(土)				
	13:00~13:50				
	「カズコとフミカ」		東海大学付属諏訪高校		
開催内容			演劇部の皆さん		
	14.00 15.40 =#.ウ		<i></i>		
	14:00~15:40	14:00~15:40 ・講演 「難民女子高校生のリアル ~困難を抱える少女たちの支援を通して~」		女子高生サポートセン	
				ターColabo 代表理事 仁藤夢乃さん	
参加者の声	・自分に出来ることは何かしっかり考え、できることから一歩踏み出したいです。				
	・とても内容が濃くわかりやすく勉強になりました。本気で女の子男の子に向き合っ 活動されていることがよくわかりました。勇気ももらいました。ありがとうございま				
	t=.				
	・知らないことでした。よい話を聞くことができて良かった。次代を生きる子供たち、				
	 楽しく幸せな生き方ができるよう私には何ができるかよく考えたいと思います。				
	来て良かったと思いました。知らないでいることの恐ろしさを今回も痛感しました。				
	・高校生の演劇は迫力があり、心の奥まで染み込み大変素晴らしかった。講演の実情は				
	胸が詰まる重いでした。				
	・高校生の劇がとても良かったです。しっかり勉強して練習していると思いました。講				
	演会で現実に今子どもたちに起こっていることがショックでした。				
	・ 高校生の生の声が聞けたように思います。すてきな演劇でした。最高でした。 				









